

2021年2月26日

JESCO 東京 PCB 処理事業所 トラブル正式評価
(No.1 水熱分解設備 補助反応管以降の蒸気漏洩トラブル)

トラブルの内容	<p>2020年10月10日に発生しました標記トラブルにつきましては、別紙の通り対応しましたのでご報告します。</p> <p>速報時点での暫定評価</p> <p>人身への影響：1（最終報告でも変更なし） 環境への影響：1（最終報告でも変更なし） 事業への影響：3（最終報告でも変更なし※）</p> <p>※No.1～3 水熱反応器を緊急停止し操業を停止し、12/17にNo.2 系統が再稼働するまで68日間、リン含有PCB油を含むPCB油の処理を停止した。 トランス・コンデンサーは11月30日に解体処理を再開し、No.3 水熱反応器が12/25再稼働し、通常操業となった。 操業停止・制限期間中、保管者からの搬入の停止、搬入時期の調整を行った。 変圧器の年間処理計画の変更はない。 年間処理計画について、コンデンサーは、5,898台から5,143台に、リン含有PCB油は132tから100tに、廃粉末活性炭は44tから24tに、それぞれ下方修正した。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>		
発生場所・日時	<p>場所：東京 PCB 処理事業所 1階反応塔室 日時：2020年10月10日 午前10時11分(蒸気漏れ発生推定時刻)</p>		
人身への影響	3	2	①
環境への影響	3	2	①
事業への影響	③	2	1

人身等の影響などの評価には、その時点で判明している暫定評価を記す。正式評価では、変更となる場合がある。

評価(分類)基準表

評価レベル	人身への影響		環境への影響	事業への影響
	暫定評価	正式評価		
3	人身事故・重大な労働災害（死亡災害、入院加療等）	人身事故・重大な労働災害（死亡災害、3週間以上の入院加療等）	事故等が発生したことにより、法令で定めた基準を超える有害物質が外部に排出され、又は排出のおそれが生じた場合	年度計画に影響が出るもの
2	休業災害又はPCB曝露に関するもの	休業災害（休業4日以上のもの）	排出管理目標値超過又はそのおそれが生じた場合	一時的影響で年度内には計画まで回復するもの
1	影響がないもの又は評価レベル3及び2に該当しないもの	影響がないもの又は評価レベル3及び2に該当しないもの	影響がないもの	影響がないもの

暫定評価：トラブルの発生後、速報として報告するもの

正式評価：正確な詳細が判明した時点で行う評価であり、定例の委員会等で報告するもの
なお正式評価では、人身以外に環境や事業の評価も変更される場合がある。